



## グローバルな メディカルカンパニーへの飛躍にむけて

日本トリムグループは、水を科学し、機能水「電解水素水」を軸に、グローバルなメディカルカンパニーへの飛躍を目指して事業を展開しております。ウォーターヘルスケア事業では、昨年来の販売不振は回復基調にありますが、当初の見込みより遅れたため、期初計画に対する進捗状況を鑑み、通期業績予想を修正いたしました。現況を打開し、皆様に期待されるメディカルカンパニーへの成長を実現すべく、当社グループは以下の課題に取り組んでおります。

1. 大学・病院等との産学共同研究を加速させ、電解水素水の効果のさらなるエビデンス構築に取り組みます。本年9月、当社史上最高の新製品「トリムイオンGRACE」を発売いたしました。医療機器でありながら従来機比3倍の高濃度水素水の生成を可能にした、他にない画期的な商品です。水素に関しては、大学病院等で臨床試験も含め様々な研究が精力的に実施されており、数年内には水素の効果がより広く認知され、トリムイオンGRACEが圧倒的競争力を持つ商品になるものと自負しております。その早期実現のため、本年6月から理化学研究所と共同研究、11月から高知県須崎市での共同事業を開始し、電解水素水の普及拡大を目的とした研究を積極的に推進しております。

2. 整水器の販売方法を、現在のB to C中心の形態から「健康経営」を切り口とした企業一括購入方式への転換を図ります。昨今、医療費の増大が社会的課題となる中、医療費削減に繋がる「健康保持・予防」という価値が拡がり、その中で、電解水素水は大きな役割を果たせるものと考えております。実際に経済産業省や厚生労働省が推奨している「健康経営」

の一助として、当社整水器を導入いただく企業が増えてきており、業績向上にむけて、この展開を加速させてまいります。

3. 海外事業については、現在、中国・台湾・ベトナムなどへの輸出を強化しております。生活習慣病や医療費増大は、世界各国においても大きな課題であり、人々の健康保持・増進に貢献できる整水器は、今後、巨大なグローバルマーケットを創出できると考えております。足元の業績のみならず、中長期的視点に立ち、海外での事業基盤構築につとめてまいります。

4. 積極的なM&Aや事業提携により医療分野のさらなる拡充を図ります。電解水透析事業では、引き続き研究の推進と営業体制強化に注力しております。先進医療関連事業においては、株式会社システムセル研究所が着実に伸長する一方、本年4月にヒューマンライフコード株式会社を設立、5月にはストレックス株式会社と資本提携を締結し、着々と地盤強化を進めております。中国における病院運営事業では、本年末に北京のフラッグシップ病院開業を予定しており、既に、多店舗展開に向けた複数地区の候補先との交渉などの具体的な動きを開始しております。

当社グループ事業全般に亘り、当社の目指すメディカルカンパニーへの成長に向けたステップを着実に進んでおります。そのスピードをより早めるべく、社員一同、引き続きベンチャー精神を持って挑戦してまいります。

株主の皆様には、相変らぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社日本トリム 代表取締役社長 森澤 紳勝

いき抜こう、この水と。

# TRIM ION GRACE 発売開始



※矢野経済研究所「2017年度浄水器・整水器市場の実態と展望」日本トリム整水器売上高より



## 1 医療現場の技術で作られた水

トリムイオンGRACEは、電解水透析<sup>®</sup>で実装している独自技術の固体高分子膜電解槽の搭載により、アルカリ性のレベルはそのままに最大1,300ppb(※1)の水素濃度を実現しました。他社の追従を許さない最先端の技術で、整水器の普及拡大を目指します。

(※1)日本トリム大阪オフィス(大阪市北区)で生成直後に測定した数値を目安に表示。

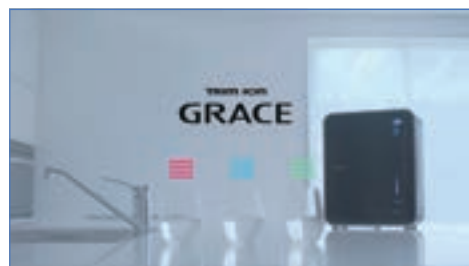
## 2 溶存水素濃度表示(目安)

LED透過表示パネルを採用し、シンプルでわかりやすいデジタル表示機能を搭載しました。LEDパネルに溶存水素濃度(目安)をppb単位で表示し(※2)、手軽な計測が難しい水素濃度表示を、一般家庭でも可能にしました。

(※2)特許取得済み。

## CMスタート キッチンを優雅に演出するデザイン

高性能な電解システムを搭載する上で、いかに製品をコンパクトにし、スマートに見せるかが一番の課題でした。試行錯誤の結果、このブラックのボディと圧迫感のない丸みを帯びた形状のデザインが完成しました。GRACEの名にふさわしい上品なデザインで、キッチンを優雅に演出します。



## GRACEなら 1ℓあたり約7円の低コスト!

トリムイオンGRACEは飲み水だけでなく、煮物や野菜などお料理にも使えます。1日約27ℓ、5年間使用しても、1ℓあたりのランニングコストは約7円(※3)。ダンゼンおトクです。

1ℓあたり  
約7円



トリムイオンGRACE  
(税別248,000円)



浄水カートリッジ  
(税別12,000円)  
[年1回交換]

(※3)日本トリム試算。ご使用の地域やご使用方法によって金額は前後します。

## 電解水素水のさらなる機序解明にむけて

### 理化学研究所と共同研究を開始

本年6月、理化学研究所と日本トリムは電解水素水の機序解明に関する共同研究を開始しました。この研究は、電解水素水の効果についてのメカニズムを、理化学研究所が保有する国内最先端の研究ノウハウや計測技術などを活用して解明することを目的としています。その成果をもとに、これまで蓄積してきた研究成果をさらに発展させ、電解水素水の各分野での事業拡充に積極的に取り組んでまいります。



■提供:理化学研究所

## 電解水透析® 研究・営業展開を強化

### QOL向上・病院経営の効率化を訴求

本年9月、国際学術誌「PLOS ONE」において、5年間の予後調査試験の中間解析論文を発表しました。当研究により降圧薬の投与量減少、重度な透析疲労や掻痒感の軽減が確認され、電解水透析®が患者のQOL向上に大いに寄与することが示唆されました。また、電解水透析®導入後の病院スタッフの負担・労務費軽減や薬剤費の軽減などの事例も報告されております。今後もさらなる研究・営業展開強化により、事業の拡大に取り組んでまいります。



▲多床用



▲個人用

■「電解水透析®」装置

## 医療関連事業

### 先進医療分野の地盤強化

民間のさい帯血保管事業最大手である株式会社ステムセル研究所のさい帯血保管数は41,889件(2017年9月末現在)となっており、年々拡大しております。また、本年4月に設立したヒューマンライフコード株式会社におきましても、本年9月に東京大学医科学研究所と共同研究契約を締結するなど、精力的に展開しております。今後大幅な成長が見込まれる先進医療分野において、積極的なM&Aや事業提携により、企業価値の飛躍的拡大に取り組んでまいります。



■ステムセル研究所細胞保管センター(横浜市)

## 財務ハイライト

### 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	前期(2017/3)	今期(2017/9)
流動資産	17,228	18,215
固定資産	6,789	6,537
資産合計	24,018	24,752
流動負債	4,323	4,854
固定負債	1,559	1,646
負債合計	5,883	6,501
純資産合計	18,135	18,251
自己資本比率	73.9%	72.0%

### 連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

	前期(2016/9)	今期(2017/9)
売上高	8,122	6,944
営業利益	1,765	1,001
経常利益	1,719	1,070
税金等調整前四半期純利益	1,787	1,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,182	664

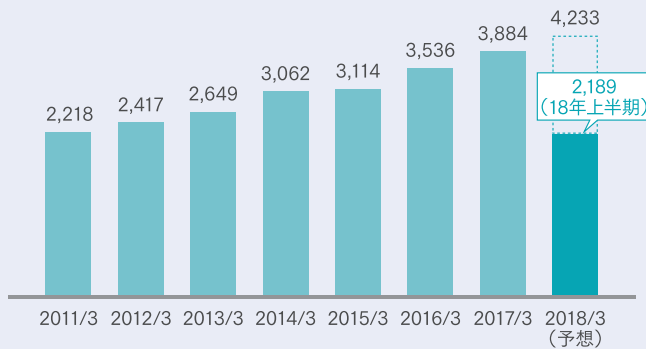
### 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

	前期(2016/9)	今期(2017/9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	705	1,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465	△614
現金および現金同等物の四半期末残高	11,679	12,157

### 浄水カートリッジ売上推移

(単位:百万円)



## 300万件の顧客を目指す

ストックビジネスである浄水カートリッジは順調に推移しております。今後は現在の顧客数85万件から300万件への拡大を目指し、カートリッジ単体での年間売上200億円達成(※4)にむけて取り組んでまいります。

(※4)浄水カートリッジ交換率70%で試算。

売上高営業利益率

14.4%

自己資本比率

72.0%

当期の売上高営業利益率は14.4%、自己資本比率は72.0%となりました。いずれも上場企業平均より高い水準で推移しておりますが、より高い収益率及び安定した財務体制の構築に取り組んでまいります。(上場企業平均:売上高営業利益率6.4%、自己資本比率31.0% 東京証券取引所HPより引用)

## 会社情報

### 会社概要 (2017年9月30日現在)

商号	株式会社日本トリム NIHON TRIM CO., LTD.
本社	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22階
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	479名(関係会社含む)
主な事業内容	電解水素水浄水器及びカートリッジ等の製品開発・販売

### 株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	8,315,037株(自己株式341,743株を除く)
株主数	5,218名

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ( <a href="http://www.nihon-trim.co.jp/">http://www.nihon-trim.co.jp/</a> )に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

## 株主優待制度のご案内

### 対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

### 株主優待制度の内容

当社が販売する浄水器1台もしくは浄水カートリッジ1本の標準価格の30%割引を行う株主優待券を1枚進呈いたします。

